

むし

ちゅうい

# 虫に注意!




ひらつかし せいしょうねん いえ ゆた しぜん なか しせつ むし であ ふ  
 平塚市びわ青少年の家は、豊かな自然の中にある施設です。そのため、虫と出会う・触  
 れ合う機会もたくさんあります。虫の中には、刺されたり、噛まれたりすると体調に大き  
 へん か かんせんしょう はっしょう びょうげんきん も きけん むし  
 な変化をもたらしたり、感染症を発症させる病原菌を持っていたりする危険な虫もい  
 ます。

せいしょうねん いえ かぎ くさ やま はい ばあい ながそで なが  
 びわ青少年の家に限らず、草むらややぶ、山に入ることがある場合は、長袖・長ズボ  
 ンや帽子を着用し、肌の露出が少ない服装で出かけるようにしましょう！また、防虫ス  
 プレーも御利用ください。

だいひょうてき きけん むし  
 ● 代表的な危険な虫

| しゅるい 種類  | とくちょう 特徴   | よぼうたいさく 予防対策   | ひがい 被害にあったら   |
|--|--|--|---|
| <br>スズメバチ | なか どもくせい こう<br>ハチの中でも毒性や攻<br>げきせい とく つよ<br>撃性が特に強いハチで<br>す。巣の周辺は<br>す しゅうへん<br>要注意！巣はマーブル<br>ようちゅうい す<br>模様で、ボール状。作り<br>模様で、ボール状。作り<br>はし 始めはトックリを逆さ<br>さか<br>にしたような形をして<br>かたち<br>います。9～10月が最<br>もっと<br>も攻撃性が強くなる<br>こうげきせい つよ<br>時期です。<br>じき | す ちか<br>巣に近づかないこと、ハ<br>チを刺激しないことが<br>しげき<br>最も重要です。黒っぽ<br>もっと しゅうよう<br>い服は避け、香水や整髪<br>ふく さ こうすい せいはつ<br>料などの匂いが強いも<br>りょう にお つよ<br>のは控えましょう。誤<br>ひか<br>って巣に近づいてしま<br>す ちか<br>った場合は、姿勢を低く<br>ばあい しせい ひく<br>して静かにその場から<br>しず ば<br>離れてください。<br>はな | ゆび どもくえき しほ だ さ<br>指で毒液を絞り出し、刺された場<br>所を流水で洗ってください。その<br>しょう りゅうすい であ<br>後、抗ヒスタミン軟こうやステロ<br>こ こう<br>イド軟こうを塗ってください。<br>なん ぬ<br>以上の処置をした後は、できるだ<br>いじょう しょち せつ<br>け早く医療機関の診察を受けま<br>はや いりょう きかん しんさつ<br>しょう。※じんましんや発熱、<br>おうと こきゅうこんなん しょうじょう<br>嘔吐、呼吸困難などの症状が出<br>ばあい いりょう きかん じゆしん<br>た場合は、すぐに医療機関を受診<br>してください。<br>してください。 |
| <br>ムカデ   | お ば した くさ<br>落ち葉の下や草むら、石<br>がき すきま しめ<br>垣の隙間などの湿った<br>ばしょ せいそく ちい こん<br>場所に生息。小さな昆<br>ちゅう やクモ、ミミズ等を<br>た 食べます。夜行性のた<br>やこうせい<br>め、夜になると餌を求め<br>よる へさ もとめ<br>て家の中に入ってくる<br>いえ なか はい<br>こともあります。<br>こともあります。                                    | み<br>ムカデを見つけたら、す<br>ぐにその場から離れま<br>ば はな<br>しょう。危害を加えた<br>き かい ぐわ<br>り、素手で触ったりして<br>すて さわ<br>はいけません。落ち葉の<br>お ば<br>下など湿った場所で土<br>した しめ ばしょ<br>いじりなどをする場合<br>ばあい<br>は、注意が必要です。<br>ちゅうい ひつよう<br>は、注意が必要です。   | か ばしょ<br>噛まれた場所をすぐにお湯(43℃<br>いじょう やけど おんど ふんい<br>以上の火傷しない温度)で5分以<br>しょうあら なが<br>上洗い流してください。また、<br>じやくさんせい いがい せっけん<br>弱酸性以外の石鹸やシャンプー<br>あら こうかてき ごと<br>で洗うとより効果的です。その後、<br>ステロイド軟こうを塗ると良いで<br>なん ぬ<br>しょう。発熱や頭痛、吐き気など<br>はつねつ すつう はきげ<br>が出た場合は、すぐに医療機関を<br>ばあい いりょう きかん<br>受診してください。<br>じゆしん<br>受診してください。                  |

| しゅるい<br>種類   | とくちょう<br>特徴  | よぼうたいさく<br>予防対策   | ひがい<br>被害にあったら  |
|--|--|---|---|
| <p>マダニ</p>  | <p>動物や人間の皮膚につき、吸血する生き物で、山や野原だけでなく、公園などにも生息しています。感染症を引き起こす病原体を持っていることも。最近の死亡例として、SFTS（重症熱性血小板減少症候群）があげられます。</p> | <p>マダニに噛まれないようにすることが大切です。長袖・長ズボンなど、肌を露出しない服装をしてください。サンダルなどは避け、足を完全に覆う靴を履きましょう。ディートという成分入りの虫よけスプレーも有効です。</p> | <p>無理にとろうとすると、口の部分が皮膚に残って炎症を起こしたり、マダニの体内にある病原体を逆流させたりする可能性があります。無理に引っ張らず、医療機関（皮膚科など）で処置してもらいましょう。また、数週間は体調の変化に注意し、発熱などの症状が出た場合は、すぐに医療機関を受診してください。</p> |

●参考ホームページ（次のホームページなどもぜひ御確認ください！）

- 平塚市ホームページ 『快適なくらしのために（衛生害虫・ねずみ防除のアドバイス）』

[http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/page-c\\_02491.html](http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo/page-c_02491.html)

- 公益社団法人神奈川県パストコントロール協会

<http://www.kanagawa-pco.com/>

- 神奈川県衛生研究所 『スズメバチに注意』

[http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/008\\_topics/files/topics\\_130924.htm](http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/008_topics/files/topics_130924.htm)

- 国立感染症研究所 『マダニ対策、今できること』

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/2287-ent/3964-madanitaisaku.html>

- 厚生労働省 『重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関するQ&A』

[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts\\_qa.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html)

登山やキャンプなどの際は  虫に気を付けて楽しんでね！



平塚市びわ青年の家

〒259-1205 平塚市土屋2710-1

電話：0463-59-0871

FAX：0463-59-7447

